

利根川下流部 自然再生 シンポジウム

開催
テーマ

水郷・利根川の魅力と
多様な自然を考える

基調講演

利根川下流の特徴と自然再生 浅枝 隆 埼玉大学 名誉教授

報告

利根川下流にくらす絶滅危惧種の鳥たち～なぜここにいるのか？～ 坂 有希子 岩手大学大学院 連合農業研究科

利根川のなりたちと下流部の魚たち 糠谷 隆 千葉県立中央博物館 大利根分館 主任上席研究員

水郷・利根川の魅力 自然と活用 西廣 淳 国立研究開発法人 国立環境研究所 主任研究員

パネルディスカッション

テーマ 利根川の思い出と未来

コーディネーター

パネラー



西廣 淳
国立環境研究所
主任研究員



岩田 利雄
千葉県香取郡
東庄町長



浅枝 隆
埼玉大学
名誉教授



糠谷 隆
千葉県立中央博物館
主任上席研究員



坂 有希子
岩手大学大学院
連合農業研究科



コジュリン



オオセツカ



モツゴ

入場無料

先着150名

※定員になり次第
受付を終了いたします

本シンポジウムは、
一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会
の認定プログラムです。

開催日

令和元年

11月12日 火 14:00 ▶ 16:10

受付開始 13:30 ~

会場

東庄町公民館 大ホール

千葉県 香取郡 東庄町 笹川い4713番地11

TEL 0478-86-1221



交通 JR成田線 笹川駅 徒歩15分

問合せ先

国土交通省 関東地方整備局

利根川下流河川事務所 調査課

TEL 0478-52-6366

担当 勝俣・栗山

主催

国土交通省 関東地方整備局
利根川下流河川事務所

協力

茨城県 神栖市 千葉県 銚子市 香取市 東庄町

参加希望の方は
裏面をご覧ください

.....り巡郷水とで詣島鹿取香.....



提供：千葉県立中央博物館 大利根分館

開催テーマ 水郷・利根川の魅力と多様な自然を考える

インバウンドの取組みにより日本を訪れる外国人旅行者は急増しています。

成田空港から車で1時間のところに、かつて日本のベニスといわれた水郷があります。そこは湿地や水路が入り組み、利根川には国内最大級のヨシ原が広がります。広大なヨシ原は国内有数のコジュリン・オオセッカの貴重な棲かとなつています。しかし、近年は高水敷の乾燥化でセイタカアワダチソウなどの外来植物が侵入し、ヨシ原や湿地も減少しています。利根川下流ではその自然環境を再生するための取組みが2013年から始まりました。「多様な生物の生息・生育場を育む、湿地・水際環境の保全・再生」です。現在までに東庄地区をはじめとして、ヨシ原や干潟、ワンドの再生が行われてきました。このような自然を再生する取組みが沿川地域にとっても水郷・利根川をさらに魅力的な場として認知され地域振興につながることを期待されます。

そこで、各方面から専門家をお招きして「水郷・利根川の魅力と多様な自然を考える」をテーマに自然や生態系を守り活用し、魅力を再認識し、地域の発展につなげるためのシンポジウムを開催します。

必要項目をご記入の上、下記の①および②のどちらかに、電話・FAX・メールにてお申込ください。

申込み先

① 公益財団法人 河川財団 河川総合研究所

TEL 03-5847-8305 FAX 03-5847-8310

担当 軍司

E-mail tonekaryu@kasen.or.jp

② 国土交通省 関東地方整備局 利根川下流河川事務所 調査課

TEL 0478-52-6366 FAX 0478-52-9724

担当 勝俣・栗山



締切

11/6水

※定員になり次第
受付を終了いたします

ふりがな 氏名	所属 会社名 学校名	性別	男・女
TEL	CPDS 受講証明書 の発行	必要 希望の方は○で囲んでください	

※個人情報、本シンポジウムの連絡・CPDS 受講証明書の受付以外には使用いたしません。